

2012 年度 活動計画

NALC「天の川クラブ」は設立以来順調に発展し今日に至っていますが、平均年齢 70 歳という高齢化の問題は避けることができません。ナルクの理念に沿った活動を進めるためには、元気な会員は提供活動に前向きに取り組み超高齢化社会に対応する必要があります。

各活動に関わる運営委員、コーディネーターはもとより会員の皆様方の協力が必要です。ボランティア活動をすることで喜びや生きがいを感じ、ナルクの会員でよかったといえるような会にしていきましょう。

ナルク本来の提供活動は無論のこと、地区会、文化・スポーツクラブ、同好会、各種イベント、研修会などに積極的に参加してお互いの絆を強めましょう。

1. 2012 年度は重点課題として、以下の項目を目標にします。

(1) 昨年計画した重点課題の内 3 項目は継続して今年度も推進します。

①会員増加推進委員会：具体的には 2015 年 3 月末 1,000 名を目標に行動します。

平均年齢 70 歳の高齢化対策として新規会員を増やすことと、退会者を減らすことが肝要です。

5 年後に平均年齢 75 歳となることが無きように策を講じる必要があります。

②地区会活性化推進委員会：地区会を更に強化し、研修会や会合なども開催しもっと顔の見える組織にする必要があります。

③地域貢献活動推進委員会：地域の組織と連携し協力の考えをナルクとして進めていく必要があります。

枚方市が計画している街かどディハウスをはじめ、地域の各団体との連携でナルクが如何に関わることが出来るかを検討していきます。

(2) 会員の活動と利用の促進を図るため、会員へのアンケートを実施します。

全会員の意向調査を基に、会の運営に反映していきます。

(3) 地区内での新しい奉仕活動に取り組みます。

地区内にある公共施設や、福祉施設などで、子育て支援や環境美化など活動できるように各地区会と協議しながら進めます。

(4) 東日本大震災の募金活動や現地へのボランティア活動を継続し支援します。

(5) その他

次の 3 項目の運営について検討していきます。

① 在宅生活援助事業の運営

② 誕生月会の運営

③ 市民後見活動の取り組み

2. 時間預託活動

担当 近藤秀子

家事介助・庭の手入れ・ハウスヘルパー・送迎・パソコン指導などは高齢者の

在宅生活に欠かせない支援です。在宅重視の介護保険制度改訂により利用依頼の増すことを視野に入れて提供技術のレベルアップを図ります。

福祉施設活動は、ナルクの提供理念に沿った活動内容を基準として、取り組めます。

(1) 会員相互扶助活動

家事介助支援は、家事全般（買い物・掃除・食事づくり・話し相手・散歩の付き添いなど）の提供要望に応えられるよう技量のレベルアップに努めます。

庭・植木の手入れは、剪定技術者の養成を図り、活動の喜びが得られるよう技術のレベルアップを図ります。

ハウスヘルパーは、DIY（日曜大工）の出来る会員の掘り起こし、各会員の専門スキルを把握して利用依頼に対応させます。

送迎は、外出・移動の困難な会員の支援ですが、昨年度の反省に基づき利用者の生活の質を高める送迎を目指します。

パソコン指導は、利用者のニーズに合わせて幅広く指導、助言をします。電話やメールによる指導は引き続き継続し、また時間預託活動として検討していきます。

(2) 福祉施設支援

サンセール香里園、エイジフリー・ライフ星が丘、グループホーム花梨いずれの施設も変更はなく地域貢献の場として支援していきます。

3. 奉仕活動

担当 三津輝雄

奉仕活動は、時間預託活動と並んで重要な活動です。初めてボランティアをされる方は仲間と一緒に活動しましょう。本部の事業計画では「できることを、できる時に、出来る方法で」の3原則は奉仕活動を意識したものです。

2012年度の計画は10,606点で、本年度も積極的に取り組んでいきます。

活動内容は以下の通りです。

(1) 福祉施設支援活動

サンポエム（昼食時の配膳・下げ膳、喫茶コーナー、話し相手など）

エイジフリー・ライフ星が丘、ひらかた聖徳園（夏祭り、餅つきなどの季節行事のお手伝い）

(2) 子育て支援活動

子どもいきいき広場：『遊びの玉手箱』のメンバーが主体で活動している子どもとの交流です。

子ども安全見守り隊：小学生の登下校時の見守り

親子広場支援V：ファミリーサポートひらかた、広場さぷり（親子が集う場所でこどもの見守り）

(3) 環境美化活動

アドプト・リバー・NALC天野川（天野川堤を月2回1時間の清掃）

クリーン・アダプト岡東公園、楠葉中央公園・駅前周辺（2カ所で実施の月2回1時間の清掃）

(4) その他ナルク外部活動

行政および他ボランティア団体が主催するイベントに協賛して参加する活動
(その都度会報で案内します。)

(5) ナルク内部活動

「天の川クラブ」を運営するための会議、企画、事務処理などの活動です。

4. 事業活動

担当 三津輝雄

(1) 在宅生活援助受託事業

①介護保険制度で自立と判定された市民対象の家事援助

②要支援・要介護と認定された一人暮らしの市民に対し、訪問介護サービスの対象外の援助を年2回まで利用できる支援

②の依頼については、昨年比50%増の依頼があると予想されています。この状況に対応するため、行政とより緊密な連携を取りながら体制づくりを進めます。

提供会員の高齢化、男性も含めた提供方法の推進、時期的に集中する依頼についての対処方法など、抜本的な運営方法も視野に入れた検討を進めていきます。

(2) 生きがい創造学園受託事業

開設講座を市民のニーズに合わせて次のように変更します。

① 通常講座 18 講座を開講

・「エッセイ入門」を廃講し「俳句入門」講座に変更する。

・短期講座の「太極拳」と「いきいき体操」を廃講し、通常講座として「心と体の元気アップ体操」を開講する。

② 短期講座 1 講座「水泳教室」15 回は継続する。

* 講座内容は、広報ひらかた 4 月号で掲載済みです。

(3) 生涯学習情報プラザ受託事業

各種講習会は継続して実施します。本年の重点ポイントは以下の通りです。

・「ミニ体験」は、新規受講者の増加を促進します。このため、広報「ひらかた」へのタイミングよい募集掲載に心掛けます。

・「おもしろパソコン教室」も従来通り年3回実施します。本年度は受講生が参加しやすいように受講対象学年の見直しを行います。

・デジカメ写真の取り込み簡単体験については、昨年度新企画し、実施しておりますが、より一層の体験をしてもらうためデジカメ写真の取り込み体験と写真の簡単編集体験に分けて本年度も継続し、年各6回実施します。

5. 文化・スポーツ活動

担当 梅田壽雄

既設のクラブ活動に関しては、リーダー・世話役の交流会を開催し情報交換を行い更なる活性化を図ります。そして、今年度も引き続きクラブ・同好会の創設を奨励していきます。

趣味を同じくし、共にスポーツで汗しながら自己研鑽に励まれ、会員同志の絆を強めていただき、そこから一歩前進して本来のボランティア活動への参画を、また新入会員の獲得を目指します。

“ふれあいルーム「天の川」”のギャラリー展示や利用について活動しやすく改善を進めていきます。

また、「ふれあいルームだより」の継続発行により広く会員に情報をお伝えします。

6. 会員活動促進

担当 山田 徹

活動仲間との親睦を図り、活動を促進するため、会員の全員参加と生き生きとした組織づくりを目指して今年度も積極的な活動を実施します。

(1) 地区会

昨年度に引き続き地区会のなお一層の充実を図り、併せて活性化を図っていきます。それには、地区会連絡網の利用・活用により、情報の伝達・収集の円滑化を図ります。そして、会員の活動の場と機会をつくっていきます。地区内での利用・提供は地区内で出来るよう実現化していきます。そのため、提供者やコーディネーターの新人の開拓に力を入れていきます。地区会の充実と活性化こそがNALC「天の川クラブ」の発展に繋がっていくものと確信しています。

(2) 会員研修会

会員の家事・介護など在宅の生活支援に必要な知識や技術のレベルアップを図り又、会員の意識改革を考慮した研修内容を企画します。

本部研修（リーダー養成講座、市民後見人フォロー研修、）をはじめ、介護保険制度の勉強会、コーディネーターレベルアップ研修、「車椅子操作・移送」体験学習、AED研修等を計画しています。

(3) イベント

今年度のイベントは、「さくら祭」4月、「定時総会」6月、NP0 フェスタ9月、『秋のつどい』10月、「親睦旅行」11月を計画しています。

イベントへの参加により、会員同士の親睦が深まりNALC「天の川クラブ」の活力を高めることとなります。

(4) 活動区分別交流会

各分野で活動している会員が、同じ活動をしている会員同士の親睦・情報交換・意志疎通を図るための交流会です。会員活動活性化のためにも積極的に取り組み、各区分のリーダーには、実行計画を立て実施するよう進めます。

(5) 誕生月会

毎月第3金曜日、同じ月に生まれた方々が集い、親睦を図る機会の場です。参加者も楽しめるイベントを企画していきますが、2012年8月以降の運営については、再検討していきます。

事務局活動

担当 和田亮吉

本年4月から新会員管理システム N-one（エヌワン）を導入することにより事務効率を図っていきます。同時に活動報告書等各種帳票の見直しと簡素化を図ります。

広報・渉外活動については、各福祉施設・企業・行政等にナルク活動を積極的にPRしていきます。

“ふれあいルーム「天の川」”を会員交流の場として、多くの会員が気軽に楽しく

利用できるように努めます。

NALC「天の川クラブ」の運営がスムーズに行えるよう、業務マニュアルの充実と事務局スタッフの資質向上に努めます。